

# 農業技術 ブリスム

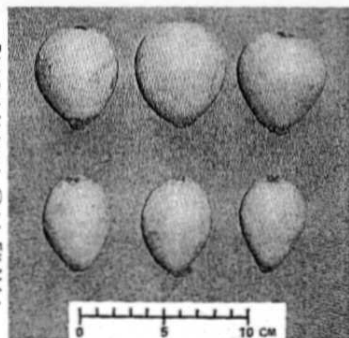
県農林技術開発センター

長崎県農林技術開発センター  
果樹研究部門では、農林水産省  
のびわ育種指定試験地としてビ



稗圃主任研究員

ワ優良品種の育成に取り組んで  
います。大玉で食味がよい新品  
種「なつたより」が2月26日に  
品種登録されましたので紹介し



「なつたより」④「茂木」

「なつたより」の果実特性  
(2006、2007年の平均)

系統名	なつたより	茂木
収穫期	5/28	6/3
果実重(g)	62	45
果実硬度	やや軟	やや硬
糖度	12.3	11.8
酸含量 (g/100ml)	0.20	0.22

## 大果で食味が良好

### 中生のビワ新品種 「なつたより」紹介

ます。  
「なつたより」は1990年  
に「長崎早生」に「福原早生」  
(長崎甘香)を交雑して育成し  
ました。育成地(大村市)での  
成熟期は5月28日ごろで、「茂  
木」よりやや早く収穫できま  
す。果形は丸みを帯びた短卵形

で果実重は62g。「茂木」と比  
べて明らかに大果でボリューム  
感があります。果肉は柔らかく  
多汁で、糖度(Brix)は12.  
3と「茂木」よりもやや高く、  
食味は良好です。そばかす症は  
「茂木」よりやや多く発生しま  
すが、へそ黒症、裂果および緑  
斑症はほとんど発生しません。

果皮色は橙(とう)黄で「茂  
木」よりだいたい色がやや薄い  
ので、収穫が遅れないよう注意  
を要します。紫斑症が年によっ  
て発生することがあり、遮光性  
の高い果実袋を用いるなどの対  
策が必要です。

枝、特に副梢の成長が旺盛で  
葉も大きく、幼木期には強風で  
枝が裂けやすいので、防風対策  
や適度な誘引を行う必要があり  
ます。

県内では2003年から現地  
適応性試験を開始し、大きさと  
食味に対する生産者の評価は高  
く、今年春から本格的な普及推  
進が始まりました。長崎ビワの  
新しい顔になるように「なつた  
より」に適した栽培技術の試験  
研究を進めます。

(長崎県農林技術開発センタ  
ー果樹研究部門)ビワ・落葉果樹  
研究室 農林水産省びわ育種指  
定試験地 主任研究員・稗圃直  
史)